

# 珍しい交響曲 ドイツ Minor Symphonies German

作曲者		生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ★★★★☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レベル
Louis Spor	シュポーア	1784-1859	9	交響曲第3番(1828)	※※	4楽章で32分。第1楽章は聞きごたえがありますが、他の3つの楽章は聞く価値なしです。		8.555533	Naxos
				交響曲第6番(1839) 副題:歴史的交響曲	×	4楽章で30分。第1楽章:バッハ・ヘンデルの時代(1720) 第2楽章:ハイドン・モーツアルトの時代(1740) 第3楽章:ベートーベンの時代(1810) 第4楽章:現代(1840) と名付けて、時代ごとの様式で作曲したとの触れ込みの曲ですが、どの楽章も似たような雰囲気のだらっとした感じです。			
Carl Loewe	レーヴェ	1796-1869	2	交響曲第1番(1834)	※※	4楽章で28分。個性的ではない。2楽章のスケルツオは2つのトリオを挟んで長い。		55319	cpo
				交響曲第2番(1835)	※※	4楽章で26分。個性的ではない。第1楽章は短調のムード。			
Franz Paul Lachner	ラツハナー	1803-1890	8	交響曲第3番(1834)	★★★★☆	4楽章で48分。特に個性があるわけではないですが、気持ちよく聞けます。		555 081-2	cpo
Felix Mendelssohn	メンデルスゾーン	1809-1847	5	交響曲第2番(1840)	★★★★☆	64分。第1部(第1~第3楽章)は管弦楽のみ、第2部に合唱が入り宗教合唱曲のような感じになります。		5099909 646421 合唱曲全集	EMI
Ferdinand Hiller	ヒラー	1811-1885	4	交響曲へ短調(1832)				555625	Cpo
				交響曲「それでも春は来るはずだ」(1849)				555625	Cpo
				交響曲第1番(1847)	★★★★☆	4楽章で33分。気持ちよく聞けます。第1,4楽章は聞き映えがします。		555 293-2	cpo
				交響曲第2番(1847)	※※	4楽章で31分。第1楽章は聞き映えがします。		555 293-2	cpo

Emilie Mayer  マイヤー	1812-1883	8	交響曲第3番(1854)	※※	4つの楽章で32分。第4楽章にはピッコロ、トライアングル、シンバル、大太鼓が使われ、初演時には”軍隊”との副題がついていました。特に聴き映えはしません。		555 511-2	cpo
			交響曲第4番(1850)	★★★★★	4楽章で37分。大変立派なドイツの交響曲です。生年はシューマンとほぼ同じですが、交響曲の技術的な出来栄えはシューマンより上だと思います。ただし、元の管弦楽譜は失われ、ピアノ連弾譜からの再現なので、オーケストレーションは本人のものではありません。		C5339	capriccio
			交響曲第7番(1862)	☆☆☆☆	4楽章で35分。第5, 6, 8番の楽譜は失われています。4つの楽章で35分。第1楽章の短調のムードは聞き映えがします。		555 511-2	cpo
Richard Wagner  ワーグナー	1813-1883	1	交響曲ハ長調(1832)	※※	若い時の作品ですが、しっかりした曲です。第1楽章にはベートーベンの第7交響曲の冒頭に似た部分があります。スコアを購入してその薄さに驚きました。書式が簡潔ということでしょう。	○	LPです。 ET 5073	Scalplatten
Georg Goltermann  ゴルターマン	1824-1898		交響曲イ短調(1851)	☆☆☆☆	4つの楽章で31分。第1楽章では明快な短調の雰囲気を味わえます。以下の楽章では長調の部分が多いです。		C5469	Capriccio
Julius Otto Grimm  グリム	1827-1903	1	交響曲ニ短調(1852)	※※	エストニア生れ(当時はドイツ領)、4楽章で42分。音楽院在学中の作品。習作という雰囲気が強いです。		555612	Cpo
Albert Dietrich  ディートリヒ	1829-1908	1	交響曲ニ短調(1869)	※※	4楽章で43分。第1楽章は強い短調のムード、第3楽章のスケルツオも聞けます。長調の第4楽章はありきたいで聞けません。		8574507	Naxos
Friedrich Gerunsheim  ゲルンスハイム	1839-1916	4	交響曲第1番(1875)	☆☆☆☆	4楽章で38分。いかにもドイツの交響曲という音がします。第3楽章スケルツオの主部などはほとんどベートーベンです。第4楽章が弱い。		74321636352 交響曲全集	Arte Nova
			交響曲第2番(1882)	※※	4楽章で30分。第4楽章の旋律はブルームスの第1番の4楽章、あるいはハンス・ロットの交響曲の第4楽章の雰囲気と似かよっています。このような作風がはやっていたのでしょうか。			Arte Nova
			交響曲第3番((1887))	☆☆☆☆	4楽章で31分。短調の第1, 4楽章は聞けます。			Arte Nova

				交響曲第4番(1895)	☆☆☆☆	4楽章で31分。第1楽章は聞き映えがします。第4楽章にわかりやすい旋律が登場しますが、ブームスのような魅力はありません。		Arte Nova
Wilhelm Berger	ベルガー	1861-1911	2	交響曲第1番(1898)	☆☆☆☆	4楽章で46分。聞きやすい曲です。第4楽章は気楽すぎますが。	555 462-2	cpo
Fritz Volbach	フォルバッハ	1861-1940	1	交響曲 口短調(1908)	※※	4楽章で43分。第1, 4楽章には聞き映えのする部分があります。コラール風の旋律が多く登場します。Vnのソロも目立ちます。	777 886-2	cpo
Hugo Kaun	カウン	1863-1932		交響曲第3番(1914)	※※	4つの楽章で50分。特に聴きどころ無し。	555572	cpo
Paul Felix Weingartner	ワインガルトナー	1863-1942	7	交響曲第1番(1898)	※※	4楽章で34分。指揮者として有名なワインガルトナーです。たくさんの作品を残しています。 第1番はまだ薄味ですが、楽しく聴けます。	999981	cpo 交響曲全集、管弦楽集
				交響曲第2番(1901)	☆☆☆☆	4楽章で43分。変化に富んでいて聞きやすいです。第2楽章はブルックナーの交響曲第5番のスケルツォに似た雰囲気があります。第3楽章には長い金管のコラールがあります。	777098	
				交響曲第3番(1910)	☆☆☆☆	4楽章で65分の大曲。面白く聴けます。3拍子の第2楽章はほとんどミュージカルのような楽しさです。第4楽章にはヨハン・シュトラウスの喜歌劇「カウモリの序曲」の旋律が長々と引用されます。	777099	
				交響曲第4番(1917)	※※	4楽章で31分。軽い感じの曲で魅力に乏しいです。	777100	
				交響曲第5番(1926)	※※	4楽章で44分。不安な感じの響きが続きますが魅力に乏しいです。	777101	
				交響曲第6番(1929)	※※	4楽章で38分。1928年のシューベルト没後100年記念の作曲コンクールに関連した曲です。ワインガルトナーは主催者側の立場なので応募はしていません。第1楽章にはシューベルトの第7(9)番(ハ長調)の第1楽章の主題を変形した旋律が登場します。第2楽章はシューベルトが未完成交響曲の第3楽章としてスケッチを残しているスケルツォをオーケストレーションしたものです。どの楽章も楽しくありません。	777102	

				交響曲第7番(1937)	※※	4つの楽章で62分。第4楽章だけで30分。第2, 4楽章に独唱、合唱が入ります。最後の交響曲で合唱付きと言いうことでベートーベンの第九のような曲を期待しましたが、まったくそうでは無く、平凡な曲です。		777103	
Georg Schumann	ゲオルク・シューマン	1866-1952	1	交響曲ヘ短調(1905)	☆☆☆☆	4楽章で49分。リーフレットには、1905年のワインガルトナー指揮の演奏会でハイドンの変ロ長調の交響曲、ベートーベンの第5番と並んで、このヘ短調の曲が演奏されるというポスターが掲載されています。第1楽章の短調のムードは聞き映えがします。		555110	Cpo
Paul Buttner	ビュットナー	1870-1943	4	交響曲第2番(1902)	※※	3楽章で36分。聞き映えのする部分なし。		555482	Cpo
Siegmund von Hausegger	ハウゼッガー	1872-1948	1	自然交響曲(1911) 大オーケストラと合唱のために	※※	4つの楽章で57分。第4楽章では合唱が登場。大がかりな曲ですが、特に印象には残りません。		55606	Cpo
Richard Wetz	ヴェツツ	1875-1935	3	交響曲第1番(1917)	※※	4楽章で63分の大曲。第2楽章のスケルツオはブルックナー風。		999 272-2	cpo
Wilhelm Furtwängler	フルトヴェングラー	1886-1954	3	交響曲第1番(1941)	※※	4つの楽章で88分という大曲です。フルトヴェングラーという名前から予想した純ゲルマン風の曲ではなく、いろいろや要素が混じった無国籍風の曲です。		555 377-2	cpo
Kurt Albrecht	アルブレヒト	1895-1950		弦楽とティンパニのための交響曲	※※	4つの楽章で40分。聴ける部分もあります。		LC 95318	KKE
Hanns Eisler	アイスラー	1898-1962		ライプチッヒ交響曲 (1962,1998)	※※	4楽章で20分。未完で終わった作品をティロ・メデク[1940-2006]が既存のアイスラーの映画音楽の中から様々な素材を選び完成させた曲。充実感がない。		C5368	Capriccio
Kurt Weill	ワイル	1900-1950	2	交響曲第1番(1926)	☆☆☆☆	単一楽章。聞きどころが多くあります。	LPです。 SLA 6026	LONDON	
				交響曲第2番(1933)	☆☆☆☆	特に第3楽章は楽しく聴けます。			